

# 第5期四谷地区協議会会議録

分科会名	第2分科会	開催回	平成25年度 第11回
開催日	平成26年4月11日(金) 14:00～15:30		
出席者	区民 他	委員 7名	職員 出張所職員2名 四谷高齢者総合相談センター職員1名 新宿区社会福祉協議会職員2名 東京高齢協職員2名
主なテーマ	1 平成26年度の新たな取り組みについて(提案) 2 健康体操教室の各会場の開催状況の報告 3 多世代交流について 4 その他の情報提供等		

## 1 平成26年度の新たな取り組みについて(提案)

費用がかからず出来ることを提案してほしい。

### ・ポプラ社からの提案

内藤とうがらしに協力したいとの申し出あり。子どもと高齢者など、多世代を結ぶお手伝いをしたいとのこと。最上階にコミュニティスペースがあり、20～30名利用可能。お茶を飲んだり、めだかを育てたりしたい。

地域の子供たちを見守っていきたい。昆虫図鑑があるので、昆虫そのものと組み合わせながら子供たちに紹介できる。小中学校のスクールコーディネーターとも連携したい。

四子連9月の水遊びで協力できるかもしれない。

企業の社会貢献として地域(地元)と協力したいので、アイデアがほしいとのこと。

第2分科会で、ポプラ社を訪問したい。育成会で訪問してもいいのではないかな。

### ・iPad

予算取れば、iPadの使い方研修会などいいのではないかな。

(参考)新宿地域交流館では、既にやっていて6台購入済み。脳トレで慣れてもらって、今後は隔月テーマを決めてやる予定。女性が多いので、男性オンリーの講座も開催したい。職員が講師を務めている。

### ・三栄町の複合施設

とてもいい施設なので、認知症予防の勉強会をやるのはどうか。社会福祉協議会、訪問看護ステーション、高齢者総合相談センターもあるので、地区協議会も協働して出前の講座をやるといいと思う。

・わたり上手（横断歩道の渡り方）

地域交流館、人材センター、信濃町シニア活動館、四谷ひろばの四谷フェスタでもやる予定。女性の参加者が多く、男性は消極的。気軽に参加できるようにしていきたい。男性は、興味持って来ても、参加しない。失敗を恐れている感じ。

・地域活動参加への働きかけ

お祭りなど、地域の活動に男性がもっとかかわってほしい。町会にも入らず、老人クラブにも入らず、信濃町シニア活動館・地域交流館にも足を運ばない方が多い。もともといる地域の方と、引っ越してきたマンションの高齢者が交流できず、なじめない。高齢者がいきいきと過ごせるように、地域で支える必要がある。出てきている人はいいが、家にこもっている人が心配。コミュニティに参加してほしい。

（参考）東京高齢協の取り組み

どこにもなじめない方が来やすいように、映画会などを企画中。いいアイデアを募集中。カフェも検討中。事業としてやれば、飲食可。シニア活動館には調理場があるので、調理して飲食するのは可能。

実費をもらってやるのは問題なし。（ほっと安心カフェのスタイル）

団体として利用の場合は、飲食不可。（食中毒等出ると、閉館。他団体にも迷惑がかかるので）

（参考）戸塚地区協議会の事例、社会福祉協議会の取り組み

戸塚地区協議会主催の「とつかふえ」。健康体操、映画、本を読む等のプログラムがある。見えない人を見つけていくために、コミュニティづくりとして企画したサロン。

好評で満員御礼。このようなカフェが新宿区内60カ所。四谷は3カ所のみで目立たない。

社会福祉協議会主催の「ふれあい・いきいきサロン」。戸塚10カ所。自宅を解放している人もいて、アイデアがすぐに社協につながるメリットがある。

社会福祉協議会主催なら、保険や備品助成がある。地区協議会主体であれば、協力という形に。健康体操の後にカフェを開催するのもいいのでは？（受益者負担、実費）

体操教室参加せずカフェのみ参加も可。

その他

水炊き玄海から、お茶とお菓子は有料で場所提供のご提案あり。

ドラマ「サイレントプア」についての紹介

# 1 健康体操関連について

## 健康体操教室の各会場の報告

会場・加人数	開催状況等
四谷ひろば 30名後	○老老介護で来られない方もいる。山口先生が2週間お休み、柴田先生が講師を務める。
新宿地域交流館 13～18名参	○火曜に初めて集金。周知がうまくいき、混乱なし。 木曜は18名参加、見学1名。会費等、スムーズにいった。館の対応が素晴らしかった。参加者が、いろいろな人に会うのが楽しみ、と言ってくれる。けがをしないよう、椅子の並べ方の工夫が必要。
霞ヶ丘 11名参加	○3日に体力測定を実施。引っ越し等で住民減少したが、引っ越し先から参加する方もあり。6回記入できる用紙を受講カードに保管しているので、去年との比較ができ、励みにもなる。変わらないのは体操のおかげ、との感想があった。
本塩町ことぶき館 18名(最多)	○先週がカードの書き換えで、本日書き換えの方もいた。ぎりぎり横になれる程のスペースなので、椅子の配置を考える必要がある。
若葉 11～13名参加	○混乱なく、200円集金開始スタート。ヨガマットを敷くと13～14名がギリギリ。春はどの会場も新規加入者が増加中。夏にお休みする方もいるので、問題ないと思われる。2週目は集金ないかも、という方が1名、初日は忘れた方が1名いた。
信濃町シニア活動館	○200円集金は従来通り、問題なく継続。人数が、板の間を使うほどの規模。ヨガマットを使用。若葉、信濃町両方参加の方、友人を誘って参加している方もいる。
四谷中学校 10名前後	○今年度まだやっていない。会場が広いのに参加が10名強しかいない。ラダーを使って歩き方教室、先生のステップを記憶して真似る等、脳トレにもなっている。
花園小学校 18名前後	特になし
その他	○新宿御苑ですぽっこの歩き方教室を実施。35名参加。 外国人等、周りの方がたくさん興味を持ってくれた。6月まで各教室、お試しで企画予定。

# 3 多世代交流について

○なんげんトープの取り組み

・5月22日3時半～4時半(1時間)

- ・内藤とうがらし植えつけ。オープニングでは10本、去年は28本。今年は30本で依頼する。
- ・植物に詳しい人がいないので、その後枯れたかどうか、何を植えたらいいかなどがわからない。
- ・どじょうを放流。公園課が手配。泥にもぐって活発に動かないため、いるかいないかわからない。
- ・メダカの放流を検討中。←時期的にどうか？あめんぼうもとってくる予定。
- ・去年の冬の掃除で、池ではなく浄化槽のたまりに、どじょう20匹、メダカ20～30、小鮒が8匹いた。池にいらなくても、水槽にはいる。水がいっぱいになると池に出てくる。
- ・金魚が1匹、誰かが放流した。いつも金魚が1匹いる。害にならないので、そのままにしているが、基本的にはまずいこと。
- ・周辺のごみひろいを少しやって、子供にお土産（プレゼント引換券）を渡す。大人にはお茶を配る？
- ・【ビオトープとは】→公園課から話してもらう。
- ・おみやげは40名分。  
【案】袋、ティッシュ、クリアファイル、キーホルダー（ライト）、ミニカー等  
※社会福祉協議会に協力をお願いします。
- ・大友リーダー、中村委員、事務局／生田で、具体案を練る。
- ・四六小の主事さん（もと花園小）、若葉二丁目の川崎会長、育成会へも声掛けする。
- ・チラシ配布枚数は、事務局で確認。小学校、幼稚園、保育園、町会等で配布。
- ・ストレッチ教室でも配布可。
- ・四谷冒険遊びの会のメンバーにも協力をお願いします。

次回  
日程

平成26年5月22日(木) 18:30～全体会内で実施予定  
会場:四谷地域センター集会室2・3